



分教室

「交流文化祭を終えて」

夏休みが終わり、あっという間に1カ月が過ぎました。先日の9/18(木)・19(金)には、県立猪名川高等学校との交流文化祭が開催されました。分教室のステージ発表「かけがえのないもの～絆～」では、これまでに演奏をしたことのない数種類の楽器を使って「涙そうそう」の演奏、また、パーラックを使った沖縄調の振付を「りんどう」の曲に合わせた踊りを披露してくれました。短期間の練習とは思えないほどにまとまりがあり、大変見ごたえのある舞台でした。終わった後、多くの生徒が達成感を感じられたようで、感極まって涙ぐむ生徒もいました。この演技を、11月26日(水)の川西カリヨンの丘本校の学習発表会予演会でも披露します。今回の成果に自信を持ち、さらに生き生きと演技してくれることを期待しています。

交流文化祭の2日目は、販売活動を行いました。今年は、畑・清掃作業班で収穫した野菜や陶芸・手芸班で製作した陶器の器、また食品加工・喫茶班で製作したアメリカンクッキーを販売しました。どの商品も予想していたよりもたくさん売ることができ、自分たちが製作した商品が目の前で売れる喜びを感じられたようです。様々な活動を行う中で、生徒たちだけでなく、私たち教員にとっても学びの多い毎日です。今後も振り返りを怠らず、良い面はさらに伸ばし、反省点はしっかりと話し合って改善していけるよう、チームワークを高めながら成長していきたいと思います。今後の分教室の発展、生徒一人一人の活躍にもご期待ください！



陶芸・手芸班



食品加工・喫茶班



畑・清掃班